

EVENT

美術室「持続可能なアートのためのレッスン」*参加費無料

#1 平清孝ワークショップ 『木曾でカモフラージュ』

5月14日(土) 10時～ 藤屋ギャラリー

カモフラージュはフランス語で「ごまかし」という意味です。形や色の輪郭線を曖昧にすることで人間の目には見抜けにくくなり、周囲の風景に溶け込んで様々な場所に隠れることができます。

その代表例が、ミリタリーなどファッションに積極的に取り入れられている「迷彩色」です。日本の迷彩色は自然に偽装するため主に4色で構成され、陸が緑系・海が青系・空がグレー系と基本色が決まっています。それでは何だかつまらない！そこで今回は「自分だけの迷彩を作ってみよう！そして木曾の様々な場所に隠れてみよう！」という試みです。

単に自然色に近付けるのではなく、自分の好きな色・使ったことのない色・気になっていた色・無意識に選んだ色…など、計4色を使ってオリジナルの迷彩模様を制作します。

筆・ハケ・ペン等は使用せず、自分の手や足・身体の一部を使って描くようにしますので、汚れてもよい格好でお願い致します。

#2 中條聡ワークショップ 『遊牧民フェルトコースター作り』

5月14日(土) 14時～ 藤屋ギャラリー

中條聡：美術大学で学んだ日本画をベースに、羊毛フェルトを使った独自の技法で絵画作品を作っている。松本市出身・在住の27歳。

遊牧民風のやり方でフェルトのコースターを作ろう！

お湯を使って少しずつ羊の毛を絡ませていく遊牧民風のフェルト作りを体験して、コースターを作るワークショップです。

カラフルな羊毛や毛糸などの素材を組み合わせるとオリジナルのコースターを作りましょう！

断熱性や衝撃吸収に優れ、私たちの生活の中でよく目にするフェルト。じつは何千年も前から続く遊牧民の生活の中で、テントや衣服の素材として生み出された技術なのです！

ふわふわの羊毛が丈夫な布になっていくのが不思議…！

・細いリボンや紐、レース生地など羊毛が絡みやすい小物は一緒にフェルト化させることができます。コースターのデザインに取り入れてみたい素材があったらご持参ください。

・〈犬を飼っている方へ〉

換毛期に抜けるワンちゃんの毛もフェルトにすることができます。ブラッシングした抜け毛を持って余している方は是非ご持参ください。

・水を使って制作します。多少水が跳ねてもよい服装でお越しください。

